

オルティノ不燃・アイカモアウッド不燃・アイカハイボード不燃 アイカマーレス不燃・アイカウェッジプレス不燃

施工前にご確認ください

下地のチェック

まずは「**設計・施工に関する下地のご注意**」P.39をよくお読みの上、施工可能な下地であることをご確認ください。そのままでは施工できない下地の場合、適切な処理を行ってから施工してください。また、下地材の選定と構造の作成は、建築基準法や火災予防条例などの法令・法規に適合したものであるか、ご確認ください。

プライマー塗布が必要な下地

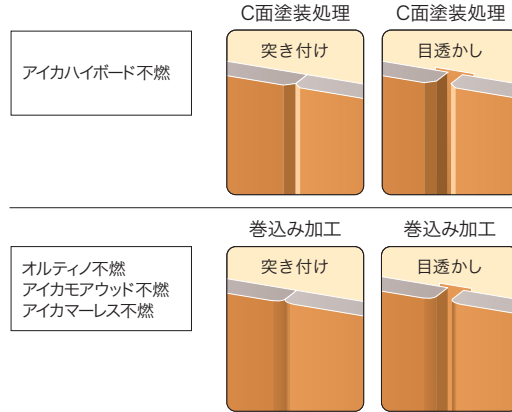
- モルタル面 ●けい酸カルシウム板 ●ラワン合板

専用プライマー
アイカ アイボンJW-900N(溶剤系)もしくは
RA-900(水系)を全面に塗布してください。

※アイカモアウッド不燃のモルタル面への直貼りは避けてください。

納まりについて

以下の不燃化粧板で木口処理が施してあるものは、突き付け施工も可能です。



加工工具

加工に関する道具は下記をお使いください。但し、ハマカケが起らないように刃物は新しいものをお選びください。

- 切断加工 防じん丸ノコ (チップソー・ダイヤモンドソー)

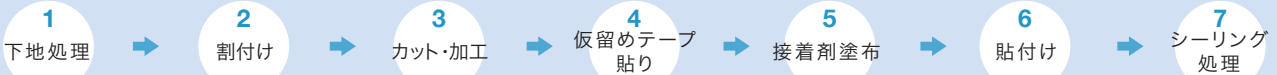
施工時における切断用刃物について
刃物の規格は「外径」「刃厚」「刃数」よりなっています。「外径」「刃厚」はお手元のハンディソーに合ったものを、「刃数」はできるだけ多いものをご使用ください。

チップソー推奨工具	外径:185 ^φ /m 刃数:72
-----------	------------------------------

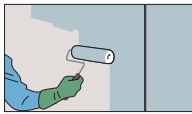
- 穴あけ加工 ドリル(直径12φ以下の場合)、ホールソー 自在ざり(直径12φを超える場合)

- 仕上げ サンドペーパー、ヤスリ

施工の手順



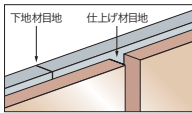
1 プライマー処理



●下地材がモルタル面・合板・けい酸カルシウム板の場合、全面に予めプライマー(アイカアイボンJW-900N(溶剤系)もしくはRA-900(水系))を塗布してください。

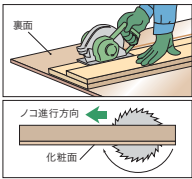
■標準塗布量：
3×8サイズで3~4枚分/kg

2 割付け



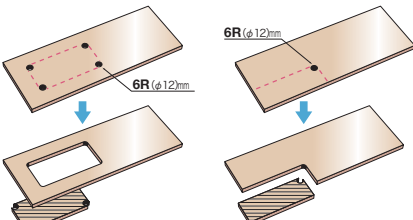
●下地材の目地と仕上げ材の目地が重ならないように、割付けてください。

3 カット・加工



●切断は当木を用いて、必ず刃物を表面から入れて裏面から出るようにしてください。(表面には保護フィルムが貼ってあります)

●穴あけ・切り欠きは必ず6R(φ12)以上の刃物を用いて、表面からコーナー部に穴をあけてから行ってください。



穴あけの手順

- ①ドリルで四隅に穴をあける。
- ②ノコでカットする。
- ③カット面を面取りする。

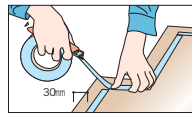
切り欠きの手順

- ①ドリルで角に穴をあける。
- ②ノコでカットする。
- ③カット面を面取りする。

❗ ご注意

図のようにピン角でカットした場合、クラック発生のおそれがありますので、切り欠きでなく、複数枚を使用する割付けとしてください。

4 仮留めテープ貼り



●仕上げ材の端部に接着剤を塗布するためのスペース30mmをあけて、仮留めテープを貼付けてください。

5 接着剤塗布



●接着剤は高さ4mmで塗布してください。

●仕上げ材外周には必ず接着剤を塗布してください。(外周塗布がない場合や、塗布量が少ない場合には、端部の浮きが発生することがあります)

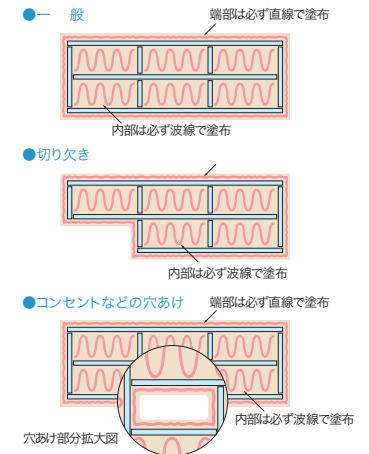
●仕上げ材3尺×8尺1枚に対して、アイカアイボンSE-1を1本が目安の塗布量です。塗布量が少ない場合、剥がれなどの原因となります。

●接着剤塗布後10分以内に貼付け圧着してください。

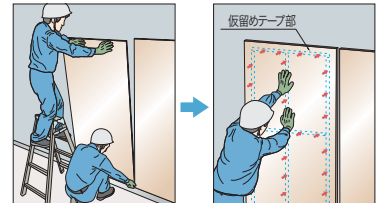
【標準塗布パターン】

凡例：

 オルティノ不燃またはアイカモアウッド不燃またはアイカハイボード不燃またはアイカマーレス不燃
 仮留めテープ
 接着剤



6 貼付け

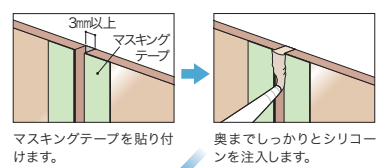


●中央部に浮きが発生しないように注意して、仕上げ材を貼付けてください。

●仮留めテープ部をしっかりと押さえてください。

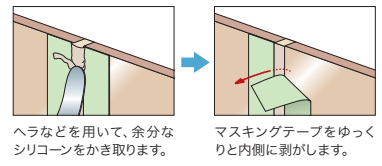
※接着剤部を押さえると立き別れの恐れがあります。

7 シーリング処理



●マスキングテープを貼り付けます。

●奥までしっかりとシリコンを注入します。



●ヘラなどを用いて、余分なシリコンをかき取ります。

●マスキングテープをゆっくりと内側に剥がします。

完成